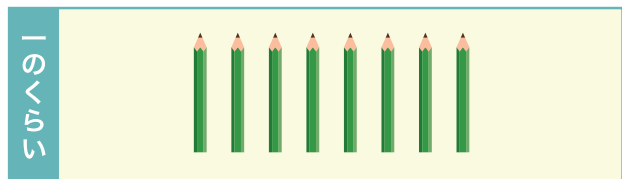
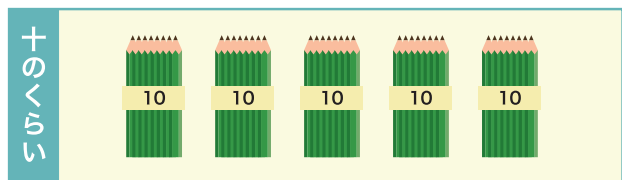
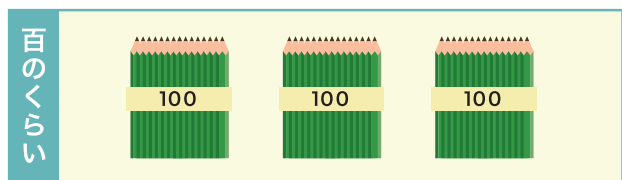


1 □ に あてはまる 数を 書きましょう。

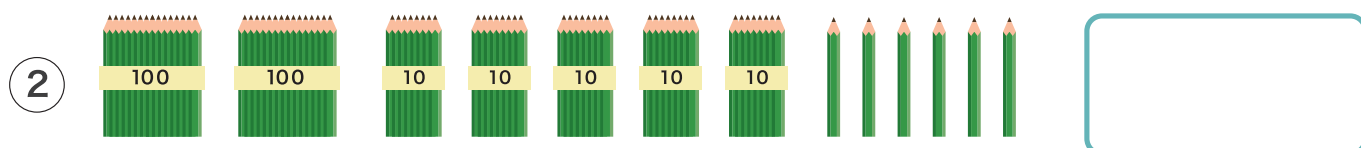
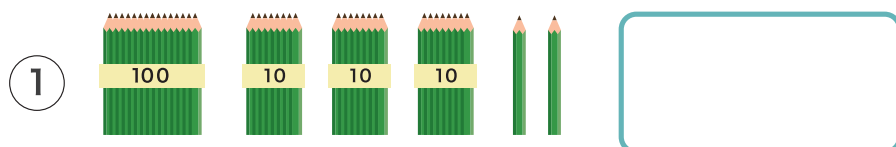


① 百を □ こ あつめた 数を
三百と いいます。

② 左の えんぴつは 三百と 五十八
あるので 数字で 書くと

□ に なります。

2 つぎの 数を 数字で 書きましょう。



③ 百六十五 □

④ 三百十二 □

⑤ 九百 □

⑥ 二百七十 □

1 □ に あてはまる 数を 書きましょう。

① 723 は 100 を □ こ、10 を □ こ、1 を □ こ
あわせた 数です。

② 695 は 100 を □ こ、10 を □ こ、1 を □ こ
あわせた 数です。

③ 右の表は 百のくらいが □ 、
十のくらいが □ 、
一のくらいが □ で 数は □ になります。

百のくらい	十のくらい	一のくらい
100 100	10 10	1 1 1
100	10 10	1 1 1
		1 1 1

2 つぎの 数を 漢字で 書きましょう。

① 736 □

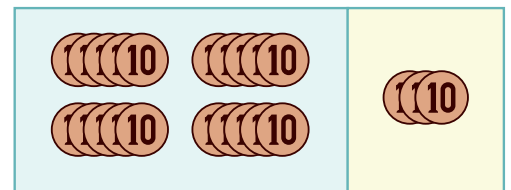
② 400 □

③ 211 □

④ 195 □

1 にあてはまる数を ^か書きましょう。

10が20こで 、



10が3こで なので



10を23こあつめた数は です。

2 つぎの数はいくつになるでしょう。

① 10を10こ
あつめた数

② 10を50こ
あつめた数

③ 10を92こ
あつめた数

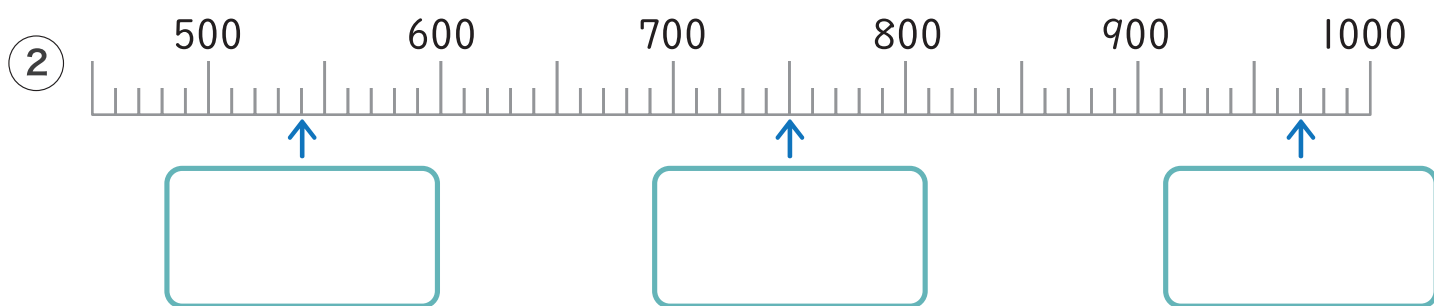
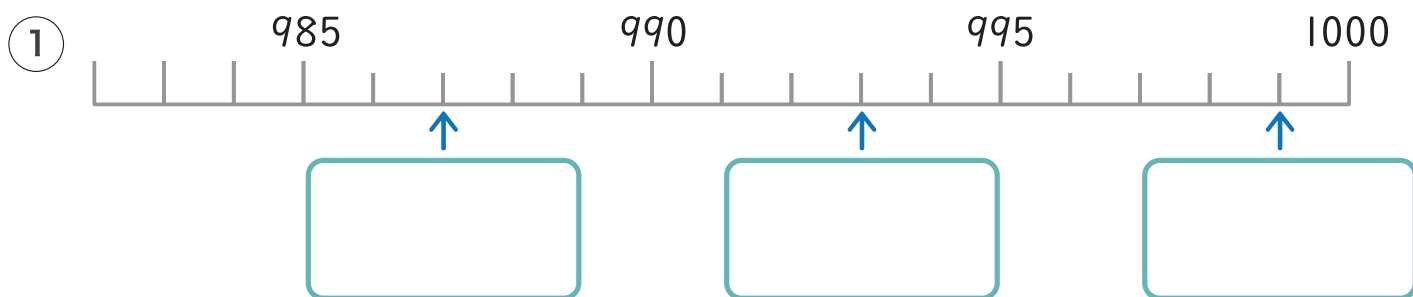
④ 10を38こ
あつめた数

⑤ 400は10を ^{なん}何こ
あつめた数ですか。

⑥ 630は10を何こ
あつめた数ですか。

100より大きい数

1 下の数の直線の にあてはまる数を書きましょう。



2 にあてはまる数を書きましょう。

① 100を10こあつめた数 ② 1000より10小さい数

③ 1000は10を こあつめた数です。

3 あといくつで1000になるでしょう。

① 970 ② 999 ③ 600

1 つぎのカードを ^み見て □ に ^{かず}あてはまる ^か数を ^か書きましょう。

850

289

① 770 より ^{おお}大きいのは □ です。

345

770

② 345 より ^{ちい}小さいのは □ です。

2 数をくらべて □ にあてはまる >、< を書きましょう。

① 563

384

② 870

981

③ 150

200

④ 715

703

3 数をくらべて □ にあてはまる >、<、= を書きましょう。

① 240

200 + 50

② 199

100 + 99

③ 489

400 + 80

④ 654

500 + 200

⑤ 700

400 + 300

⑥ 310

300 + 8